

2020年1月15日～2020年3月31日の間に 医療法人眼科康誠会 井上眼科において 眼圧測定を受けられた方へ

— 「TRK-2Pの眼圧傾き補正データ取得のための観察研究」へのご協力のお願い —

研究責任者 医療法人眼科康誠会 井上眼科・院長・井上 康

1. 研究の概要

眼圧は緑内障の診断や治療効果の確認などに使われる比較的簡便な眼科で行われる一般的な検査です。その中でもゴールドマン圧平眼圧測定は、最も信頼された測定法として、眼科医が診察の際に、眼科にて使用されています。また、近年は圧平非接触式・空気眼圧測定法（ノンコンタクトトノメーター）は、ゴールドマン圧平眼圧計と並び、空気圧を利用したより侵襲の少ない眼圧測定として、多くの眼科で使用されています。

しかし、国内で使用されているノンコンタクトトノメーターは、15mmHg前後のデータ以外、特に高眼圧でゴールドマン圧平眼圧計との測定値のズレがあります。また、圧平眼圧計は角膜厚や角膜乱視や涙液量などの影響を受けることが知られています。

そこで、今回、当院を受診した高眼圧、中眼圧、低眼圧の患者についてノンコンタクトトノメーターとゴールドマン圧平眼圧計を測定比較することで、データ補正の元となる要因や補正の手がかりを検討することとしました。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2020年1月15日～2020年3月31日の間に医療法人眼科康誠会 井上眼科において眼圧測定を受けられた方30眼を研究対象とします。

2) 研究期間

2020年1月15日～2020年3月31日

3) 研究方法

2020年1月15日～2020年3月31日の間に医療法人眼科康誠会 井上眼科において眼圧測定を受けられた方30眼の、研究者が診療情報をもとに眼圧・屈折力・角膜曲率・角膜厚に関する分析を行います。

4) 使用する試料・情報の種類

情報：性別・生年月日・既往歴・合併症等、眼圧・屈折力・角膜曲率・角膜厚検査結果

5) 外部への試料・情報の提供

この研究に使用する情報は、以下の企業へ提供します。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は匿名化されています。
株式会社トプコン

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、当院で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等や、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので（2020年3月31日までの間に）下記の連絡先までお問い合わせ下さい。この場合も診療などの病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先、研究組織>

医療法人眼科康誠会 井上眼科

氏名：井上 康

電話：0863-31-1030（平日：9時00分～17時00分） ファックス：0863-31-1114

3. 資金と利益相反

この研究では資金が株式会社トプコンから拠出される予定です。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といいます。